

No.182

平成24.7.<u>24</u>



6月定例会

請

願

陳情については、

陳情第1

号に あ

陳情者から取り下げの

申

L

出

が

ŋ

許

可

出された陳情3件

は

件

を

趣旨

採

れ、 各常任委員会のページで紹介します。 産 **産業経済、** 集中的に審査しました。 出 議案等に 建 是設環境 0 11 対する の各常任委員会に付託さ 7 買疑と審 は、 総務

文教、

社

会、

ら紹介します。 全 員 5件を本会議で同 も原案のとおり可決されました。

第1号)

案など19

件

が上程され

人事案件

などを増額する平成 また、 間 決 平成23年度一般会計補 2回定例会は、 処 の会期で開催されました。 ずれも報 分をはじめとする案件 障害者自立支援 告のとおり承認・ 6 24年度 月 正予算 対策 4 日 から 特 般 26 会計 別対 件が報告さ 第9 確認され 26 策事 補 日 号) まで 正 予算 業費

感でいず 所管の委 9 11

公会での

慎重な審査を経

て、

本会議

意、

除く 14

件は、

○千代財産区管理委員 面 尾保、 寺岡政· 春、 山

田 入吉

阿部吉数

○東野財産区管理委員 坂好章、)鼎財産区管理委員 丸上順三 澤栁忠夫、

ま

○中央財産区管理委員 濱島夫美子、 田 畑 寛子

0

同 意 た (敬称略)

23

人権擁護委員

般にわたる質問を行

いました。

4 員

ペ が、

1

ジ 市

か 政

ま

た、

般質問

では、

19

人

0

議

2件を採択としました。

平成24年3月にとりまとめた、議会改革・運営ビジョンに基づ き、設置した議会改革推進会議は、6月までに8回開催し、検討を重 ねた結果、次の事項について実施することとしました。

実施する 事項

質疑

の内容は

- 本会議、委員会における賛否の公開 1
- 2 議員による議会ホームページへの関与
- 議案・会議資料の事前公開、審査後の資料公開 3
- 4 議長による記者会見の実施

1 本会議、委員会における賛否の公開

- ・委員会における賛否の討論内容を議会だよりの委員会 のページで掲載する
- ・本会議において賛成討論・反対討論があった場合は討 論の経過等の掲載をする

2 議員による議会ホームページへの関与

- ・議会だより編集委員会が議会ホームページの編集に関 与する
- ・ホームページの編集については、掲載内容及び構成等 を協議し、確認及び決定する
- ・委員会活動などの掲載には、常任委員会等の関与がで きるものとする

3 議案・会議資料の事前公開、審査後の資料公開

小

林

郎

- 議案・会議資料の事前公開については、議会運営委員 会で内定した議会日程と議案の項目のみ、ホームペー ジで、速やかに公開する
- ・本会議及び委員会、委員会協議会における審査(審 議)後の資料公開については、従前どおり、ホーム ページ等で会議録(審査(審議)経過・資料説明・審 査(審議) 結果等を含む) により公開する

4 議長による記者会見の実施

・必要に応じて開催する

議会改革の一環として、開催するとした議長による記者会見を上

した。 澤義一議長が、平成24年6月29日に第一委員会室において開催しま

) 会見内容

③議員報酬について ②議員定数について ①「議会改革・運営ビジョン」 に向けた取り組みについて の実現



主な内容

制、行政評価を実施す ②議員定数について 判断は、現状が望まし るなか、議会としての いと考えている。 し、委員会の複数所属 改選後3年が経過

いる。 ③議員報酬について 業職として成り立つ歳 後の議会のあり方や専 を確認し合う中で、今 は、「あるべき議員像 検討していく。 の先進事例を研究し、 検討する」こととして 費について、引き続き んでいる三重県議会等 引き続き、研究が進 前回の見直しの中で

ても検討していく。 報酬減額規定につい また、長期欠席議員

画の方針について承認することとしました。

6月22日、道路計画の検討及び植栽計

道路及び植栽計画を承認 5回にわたり協議

協議をしました。 日と開催し、新庁舎実施設計等について 4月4日、11日、5月11日、6月1日、 22

のうえ結論を出すとしました。 果、1週間後委員会を開催し、再度協議 4月4日、植栽計画について協議の結

り、協議の結果、市側に検討願い、今後引 は可能ではないか」との新たな提案があ き続き協議していくことしました。 付替道路について、計画より南側に移動 4月11日、委員から「市が計画している

連する駐車場の対応」についてを確認し、 待ち、引き続き協議することとしまし 道路計画については、市側の検討結果を 業スケジュール」及び「庁舎整備事業に関 5月11日、「平成24年度庁舎整備事

だきたい」との説明がありました。 でお示ししていく。今少しお時間をいた 解析し、市としての考えをまとめたうえ おむね終了した状況であり、今後結果を 6月1日、暗渠の現場調査についてはお

拠点としての機能を維持する必要があ 点としての機能を整備する必要があ けられ、広域交通の拠点、交通の結節 がありました。駅の機能として、 に関する説明会について」報告・説明 央新幹線の状況について」、 遠南信自動車道の北の玄関口と位置づ で開催された「リニア中央新幹線計画 る県民等意識調査について」、岐阜県 ア飯田駅は、長野県の南の玄関口、 6月22日の委員会では、「リニア中 現飯田駅は、地域公共交通の 「交通に係 リニ

各県で開催 中央新幹線に関する説明会 リニア

線計画に関する説明会について、内容 開催された山梨県でのリニア中央新幹 の報告がされ、委員会として確認しま **6月1日**の委員会では、5月25日に

報告がされ、 地域づくりについて意見交換した旨の 談会について」では、リニアを活かす 州広域連合議会と地元県議会議員の懇 しました。 また、5月21日に開催された「南信 委員会として情報共有を

ると考えている、との説明がありました。

般質問とは、市政全般にわたり市長をはじめ執行機関側に、事業の執行状

況や将来的な方針などを質し、説明を求めるものです。今回は6月に行われた 第2回定例会での一般質問の概要を紹介します。(質問順)

※■は、そのほかの質問項目

新たな産業づくりは 経済自立度を高めるために

湯澤 啓 次 議員(会派のぞみ)

○経済自立度を高めるために、新たな地 域産業づくりを進める必要があるので

★ リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の 健康医療産業の集積など、地域資源を最 る。今後も、航空宇宙産業、農工商の連携、 す産業づくりは大切になると考えてい 開通を見据えて、多様な地域資源を活か ■スローライフサミットについて 大限に活かした取り組みを強化していく。

今後の対応は 通学路などでの確保状況と子ども達の安心安全

信郎 議員(会派のぞみ)

G 通学路や学校敷地内での、子ども達の安

後の展開をどう考えているか。

節目に向けどう取り組むか、またその

心安全をどう確保するか。

★ 子どもたちの安心安全を守るべく市独自 機管理・交通安全対策室が連携するとと で調査している。それらを基に建設部、危 安全対策について可能な限り対応したい。 もに、学校、PTAや地域等の関係団体と も協議するなど、学校の敷地内や通学路の

■リニア中央新幹線について

平成24.7.24

受け止めにミゾがあるのでは 市長の市政運営と市民の

隆 議員(会派みらい)

市長公約の経済自立度70%は、市民の共 わっていないと思うがどうか。 感を得たが、その成果の達成が市民に伝

70%については、定住自立をしていく上で産 のみで達成できるものではない。環境、健康 業基盤の指標として持つものである。行政 て地域の産業づくりに携わってまいりたい 解が必要である。自分のなかで目標をもる る部分を作り出しているが、地域全体の理 医療、航空宇宙など、新しい産業の基にな

70%達成できるか平成26年に経済自立度 %達成できるか

経済自立化へ10年の節目を迎えるが 和世 議員(会派みらい)

「平成26年までの10年の期間のなかで 組みをさらに発展させていく。 業振興は重要であり、これまでの取り 難しい。当面はリーマンショック前の 水準55%を目指すのが現実的である。 は、経済自立度70%に到達することは 一かな地域づくりを支えるために、産

■防災に関して

福沢 議員(会派みらい)

危険な空き家対策はどうか

所有者がわかっている空き家は、空き家 対策として取り壊し費用の支援が必要

基本的には個人所有の空き家は、その所 ともあり、現在のところ解体についての助 成は考えていない。今後、助成について他の いる。地域の合意形成が図られていないこ 自治体の例を参考に勉強したいと考える。 有者の責任において対処すべきと考えて ■健康づくり家庭訪問について

に向けた取り組み状況は 南信運転免許センター誘致

南信運転免許センターの誘致について 広域連合の対応状況と市への誘致は。 可晴 議員(市民パワー)

★早期設置に向け積極的な働きかけを行 書を提出した。今後は関係機関及び、隣 接地域とも連携を図り、更に誘致に向け 宛に意見書を、長野県議会議長宛に要望 南信州広域連合議会議長が長野県知事 う必要がある。平成24年2月23日付けで た活動を進めていく。

■第5次基本構想・後期基本計画の推進

首声ガイド機能付きの 信号機、増設の考えは

★市内における公安委員会管理の交通信 視力弱者のための音声ガイド機能付きの 信号機が必要だと思うが、増設の考えは。 下 平 勝熙 議員(市民パワー)

号機181基のうち28基が視覚障害者

小中学校体育館の非構造部材 近辺等を中心として導入設置の判断がさ 数の歩行者が行き交う箇所や医療機関の 設置基準は存在しないものの、不特定多 用附加装置付き信号機である。明確な れている。設置要望は関係機関に伝える。 ■環境政策について■奉仕活動について

幸次 議員(公明党)

学校施設(特に避難施設となる体育館 耐震強化への取組方針は何か。 ガラス、照明器具、外壁等)の安全点検と における非構造部材(施設の天井材、窓

地区の避難施設となる体育館の非構造 急度、優先度により、国の補助制度等を 飛散防止と順次耐震化を図ってきた。緊 いない。本体耐震、天井落下防止、ガラスの り行っているが、専門家の点検は実施して 部材の安全点検は、各学校では目視によ 活用しながら取り組んでいく。

固定価格買取制度取り組みは 冉生可能エネルギーの

まり子 議員(公明党)

7月から「再生可能エネルギーの固定価 え方は、具体的にどう取り組むか。 格買取制度」がスタートするが、市の考

事業の採算性の観点から評価できる。小 の支援組織を設立できればと考えている。 ルギー事業を地域主体で推進していくため 型太陽光発電事業など再生可能エネルギ おける設置対象の拡大、初期投資ゼロ円 水力発電事業、太陽光発電奨励金制度に ーの利用を推進する。また、再生可能エネ

■不育症対策について

■通学路の安全対策について

成年後見センターの 置はどうか

滿智子 議員(無会派)

★ 心身の理由で、物事を判断することが不 G

成年後見制度とは、どのような制度か、 的に保護し、支援する制度である。飯田家 者を選任することで、これらの人を法律 年後見センター設置の考えはあるか。 また飯伊地区での利用実態はどうか。成 佐、補助合わせて26件。成年後見支援センタ 庭裁判所管内では、平成22年度中、後見、保 十分な人について、本人の権利を守る援助 ―の設置も含め検討を進めている。

■水資源について

命をいただくこと 感謝の気持ちを育むには

学校給食において命をいただくことへの える取り組みが大切では。 感謝の気持ちを育む取り組みは。顔が見 容子 議員(市民パワー)

すべての食材に命があり、その命をいただ 学校からは命について学び、知り、感謝の の栄養士・調理員、農家の学校訪問等によ いて給食を作り、食べていることについて 持ちを持つてもらうよう取り組んでいる。 給食便りや日頃の給食提供、調理場から 気持ちを育てている報告がきている。 、児童生徒に理解してもらい、感謝の気

常設型リサイクルステーション 置の考えは

★ 一般廃棄物処理基本計画でも触れてい € 高齢化社会への対応として、常設型リサイ クルステーション設置を考えたらどうか。 敏子 議員(日本共産党)

> 飯田市として取り組むことについて も連携し、研究してまいりたい。 の収集、分別の検討の中で福祉部局と るとおり、高齢化社会に対応したごみ ■障害者福祉サービスの利用者負担に ■次期ごみ処理施設の建設に向けて

介護保険事業計画で予定 ている特養の早期整備を

一 英 議員(公明党)

、先を見据えて計画していくことが必要で の仕組みが、施設整備を進める中で過度 の整備は、早急に進めるべきだがどうか。 何年か先までの特別養護老人ホームス が必要なのか議論をしてきた。介護保険 ある。将来を見越して、どれくらいの施設 保険事業計画の中で示されている施設 所者数の目標値は少ない。せめて、介護 スが大切であると考える。 に保険料の値上げにつながるため、バラン

住宅リフォー ム制度についての

А 平成24年4月18日から受付を開始し、 住宅リフォーム制度について利用実績や り合計額は約2、800万円となっている。 現在、申請のあった総工事費の見積も 6月1日現在で24件の申請があった。 申し込み状況、また経済効果はどうか。 る経済波及効果が見込めるものと考え 住宅リフォームによる地域経済に対す 雄 議員(日本共産党)

■生活保護制度について ■放射線測定について

処分の進め方は 遊休資産の現地

> た。また、通訳を交えて説明・相談に 明会、飯田エフエム等で周知してき

欧族体資産の現地確認の状況と処分の進 清水 勇 議員(会派のぞみ)

★ 平成21年度に上村・南信濃地区を除く普 ている。相談を受けると、現地と利用状況 の確認を行い、払い下げが可能と思われる 意を得て、申請をしていただいている。 ものについては、隣接者や自治会長等の同 通財産の土地について現地調査を実施し

■飯田市のやらまいか提言箱について 新庁舎建設について

後期高齢者健康診査事業 受診者数が少ないのでは

荘一 議員(日本共産党)

後期高齢者健康診査事業について、飯田 か。県内他市との状況はどうか。 市の現状はどうか。また課題はあるの

75歳以上で、健康診査の受診を希望する 県内市町村によってまちまちであるため、 健診対象者の扱い等をめぐる考え方が、 治療中の人は健診対象から除いている。 70人、23年度は62人の受診である。現在 受診者数には差異が生じている。 人に対して実施している。平成22年度は

■市税等の収納対策について

取り組みと課題は 国人登録に関する制度改正

た、課題は。 具体的な取り組みの状況はどうか。ま 森本 美保子 議員(会派みらい)

外国人向けのPRを広報いいだ、 説

> 便性が損なわれることが課題。 まで出向かなくてはならなくなり、 応じている。資格によっては、長野市 ■災害対策について ■人形劇関連について ■改正育児・介護休業法について

活かす方策は トンネル掘削の残土

Q リニアのトンネル掘削などで出る残t 残土処理をどのようにするか、心配さ 処理は懸念材料の一つ。平地の少ない けるインフラ整備の中で有効に活用で る。リニアを見据えた地域づくりにお 仕方によっては有効な活用も期待でき れていることの一つであるが、処理の 飯田市が、この残土を活かす方策は。 木下 克志 議員(会派のぞみ)

■組織力の低下について

きれば良いと考えている。

何が必要か 若者が定住するためには

直 秋利 議員(会派のぞみ)

対処していくか。 と大学誘致をどのような観点でとらえ、

★ 若者が定住するためには、①安心安全に う人づくりの三点が必要であると考える。 が必要、③そして、何より帰ってきたいと思 めたインフラ、②雇用の受け皿となるモノづ 暮らせるだけの地域医療、防災体制を含 ■公共施設の耐震診断と対策について くり、農業、サービス業といった様々な産業

魅力や価値の向上また企業側と

の人脈形成、地域力を高める効

される事業であり、

地域独自の

ての有効性は何か。目的は何か。 手企業人の派遣は、飯田市にとっ

企業人が地方の自治体に派遣

▼大都市圏の企業に勤務する若

有効性と目的は若手企業人派遣の

果を目指している。

議案第八号

平成24年度飯田市一般会計補正予算(第1号)案

総務 文教委員会

介します。 委員会を開催しました。委員会での質疑、管内視察の模様を紹 第一回定例会以降、5月14日に管内視察、6月15日・26日に

購入する美術品

議案第63号

飯田市上村コミュニティセンター条例の 一部を改正する条例の制定について

今回なぜ改正か

▼今回改正の動機は。

摘を受けて条例を整備した。 公民館条例を準用してきた 2月の行政監査により、 指

他の条例はどうか

ころはあるか。 ▼この条例以外に見直しすると

ていない。 現在整備中であり、 い条例はあると理解している。 他にも整備しなくてはならな 提案に至っ



原蓬山「瀑布図」

請願·陳情審査

市民の願いはどうなった

鈴木芙蓉「漢八仙図」

具体的に何を 行うのか

を中心に購入する。

具体的な中身は何か。 ア推進関連調査業務、委託料の 1,800万円補正するがリニ

基礎調査である。 トワークや都市計画等を考える もつなげて調査する事業であ 国県と連携しながら来年度に 市内を中心とした道路ネッ

く聞きたい。

いしている。

美術品等の購入 購入判断基準は

入判断の基準は何か。 貴重なものを購入するが、 今までの展覧会で展示したも 購

美術品等の購入 購入価格の根拠は

価格を決める根拠について詳し っており価値があると思うが、 地域を知った画商の方にお願 地元の作家の作品がかなり入 考え方としては正しい。

実施日:平成24年5月14日 調査項目:

- ①中学校設置防災備蓄倉庫
- ②鼎中学校武道場改築事
- 4川路多目的広場
- - ミュニティ助成事業(龍江・上郷)

⑦ムトス飯田支援事業

管内視察を実施しました

鼎中学校武道場改築事業

陳情2号

★慎重な審議の結果 「趣旨採択」としました

○陳情の要旨

国に対し、年金2.5%の削減

いたい の中止を求める意見書を提出願

○陳情者

○委員会での主な意見 ■削減をされることは厳しいと

宮﨑正史氏ほか1名

若い世代の負担も増えていくこ 苦しくなるということだけで簡 いうことはそのとおりである 単に判断できない、これによって ということにはならない。ただ とを考えた場合、必ずしも採択

陳情3-1号

★慎重な審議の結果 「採択」としました

)陳情の要旨

求める 果を確認し、放射性物質不検出 おいて定期的に給食食材の放射 の食材を優先的に使用するよう 表するとともに、県等の検査結 性物質検査を実施し、結果を公 市に対し、市内全小中学校に

○陳情者

ワーク代表 阿部秀信氏)委員会での主な意見 放射能測定伊那谷市民ネット

は大事なことである。 た形で行政に届けるということ ■市民の皆さんの不安をこうし

ないか。

員会での質疑、管内視察の模様を紹介します。 5月15日に管内視察、6月18日に委員会を開催しました。委

議案第67号

について

飯田市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例の制定

開館時間変更 利用者への影響は

ビスや職員の勤務体系に影響は とのことだが、利用者へのサー ・施設の開館時間が変更される おり、

スを提供していく。 き、規定の時間の中でサービ 利用者にはケアプランに基づ

また職員は交代勤務を行って 勤務体系に影響はない。

開館時間短縮の理由は

何か。 れたが理由は 時間が短縮さ ターのみ開館 サービスセン 施設の開 所

に合わせ開館 おり、利用実態 に施設を利用 時間を変更し していただいて が、実際は昼間 館時間であった 7時までの開

▼かなえディ

平成24年度飯田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案

当時から午後 はないか。

としている。24年度の繰入金の最 基本的に基準外繰入は、所得の

たものである。

議案第八号

管内視察を実施しました

平成24年度飯田市一般会計補正予算(第1号)案 **!害者自立支援対策**

今後の支援どう考える

えているか。 が、今後の支援をどのように考 ▼精神障がい者の数が増えてお 相談がままならないと聞く

り、 まいりたい。 者等とも相談しながら支援して 立て、自立支援センターや事業 対応している。自立支援計画を 自立支援協議会等とも連携して 障がいの程度はさまざまであ 医療機関や飯伊圏域障害者

実施日:平成24年5月15日

①座光寺地区高齢者買い物支援 ②慈光松尾保育園建設事業

④生活応援事業(市内NPO法人) ⑤特別養護老人ホーム事業

運営及び施設

議案第72号

般会計からの基準 入金の取り扱いは

度の国保税引き上げにつながる 可能性もあり、 る。繰入金を戻した場合、来年 入では国保税が減収となってい 依然として厳しく、24年度の歳 だが、国保加入者の所得状況は なれば一般会計に戻すとのこと 計上しておき、繰入金が余剰と 基準外繰入分1億円を予備費 再検討が必要で

落ち込みをカバーすることを目的

だいて判断してまいりたい。 を慎重に見守る中で時間をいた 終的な扱いについては、今後の経緯

請願·陳情審査 市民の願いはどうなった

陳情3-2号

★慎重な審議の結果 「採択」としました

)陳情の要旨

市に対し、市内全幼稚園・保育

検出の食材を優先的に使用する を公表するとともに、県等の検 園において定期的に給食食材の 査結果を確認し、放射性物質不 放射性物質検査を実施し、結果

よう求める)陳情者

ワーク代表 ○委員会での主な意見 放射能測定伊那谷市民ネット 阿部秀信氏

たい。 めにも引き続き市側に対応願い るが、市民の不安を解消するた 性確保のための対策をとってい ■現在、市では給食食材の安全



定する。

利用料などの規則も今

どのように決定するか。

施設の指定管理者と利用料は

指定管理者は公募によって決

料金の決定は

指定管理者・

後整備していく。

た。委員会での質疑、管内視察の模様を紹介します。 5月16日に管内視察、6月19日·26日に委員会を開催しまし

議案第67号

例の制定について 飯田市上村木材工芸品加工販売施設条例の一部を改正する条



する計画である。

安全面の配慮は

ように行うか。 利用者の安全面の配慮はどの

協議を行い配慮していく。 般利用者の安全管理について 指定管理者が決定した段階で

ヘケジュー **D**

常、植栽してから10~20年間ほ 赤松が強風により倒れた。

指定管理へ移行 重ね、10月から について協議を 後、管理方法等 考を行い、その 指定管理者の選

ジュールは。 けた今後のスケ ▼指定管理に向 8月を目途に

> ★県へ意見書提出 有害鳥獣害対策について

いました。 光関係団体と意見交換を行 察を行うとともに、遠山郷観 ★平成24年6月14日現地視 ■遠山郷観光振興について

く予定です。 して、提言等につなげてい 元の意思を考慮して、 価等を通じて、 今後は、現地の状況や地 市に対 行政

議案第73号

議案第74号

ではない理由は何か。また、日 倒木の理由と賠償が保険対応 平成24年度飯田市各財産区会計補正予算(第1号)案 損害賠償の額を定めることについて

どは森林国営保険に加入する が、加入していても病害虫によ 立木は伐倒処理を行っている。 ロールを実施し、立ち枯れした る被害は保険対象にはならな 森林管理は、年数回のパト

頃の管理方法は。

松くい虫による立ち枯れした

通

所管事務調査の取り組み

で調査・研究を行っている事項について報告します。 議会報告会でお寄せいただいた、ご意見、ご要望について、当委員会



遠山郷観光関係団体との意見交換会



黒ダリア生産農家



間伐促進対策事業(上郷)

実施日:平成24年5月16日 調査項目:

- ①黒ダリア生産農家
- ②野菜ソムリエサミット入賞者圃場
- ③エコバレー工業団地
- ④緩衝帯整備事業(千代)
- ⑤地元企業見学
- ⑥間伐促進対策事業(上郷)
- ⑦野底山森林公園(上郷)

ほか

「内視察を実施しました

区の不法投棄パトロール委員と

不法投棄の実態につい

いずれも慎重な審査をしました。 所管事務調査の取り組み

いいだ市議会だより-委員会での審議 建設環境委員会

会

内視察を実施しました

員会での質疑、管内視察の模様を紹介します。 5月17日に管内視察、6月20日に委員会を開催しました。

議案第88号

飯田市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

議案第69号

飯田市環境保全条例の一 部を改正する条例の制定について

果をもとに、

意見交換会を

行いました。特に入札方法

きました。今後、委員会と

についてのご意見をいただ

してもさらに調査・研究し

ていきます。

議案第八号

平成24年度飯田市一般会計補正予算(第1号)案

で調査・研究を行っている事項について報告します 不法投棄対策について 議会報告会でお寄せいただいた、ご意見、ご要望について、当委員会 て把握しました。

①モラルに訴える一 の取り組み 層の啓発 察を踏まえて、課題の整理を行

5月21日には、勉強会、管内視

とを改めて認識しました。

5月17日には、

管内視察とし 鼎・丸山地

下久堅・山本・

ボトルなどちょっとしたものを捨 勉強会を開催し、空き缶やペット る現行法令や行政の対応について

★4月20日に不法投棄にかかわ

てても廃棄物の不法投棄となるこ

付きの条例は必要かどうか する法律」をはじめとする、関 けられているが、その上で、罰則 係法令で、厳しい罰則規定が設 廃棄物の処理及び清掃に関

> 意識調査」のアンケート結 業と公共事業に関する県民 飯 皆さんと、 委員会活動の 田 飯田建設業クラブ役員 クラブ役員との 建設業 意見交換会 「地域の建設 環とし

取り組みを参考として更に調査 究していきます 以上、二点を中心に先進地での

研







飯喬道路2T区(龍汀)



橋りょう長寿命化計画事業(柏原橋)

実施日:平成24年5月17日 調査項目:

- ①青崩峠道路(工事用道路)
- ②小沢川小水力発電予定箇所(上村)
- ③不法投棄現場(下久堅·山本·鼎·丸山)
- ④飯喬道路2工区(龍江)
- ⑤羽場大瀬木線 (仮称)松川大橋
- ⑥橋りょう長寿命化計画事業(柏原橋)
- ほか ⑦ラウンドアバウト事業



動物園改修

議員紹介

議員の人となりなどを議員自らが紹介します。 (議席順に掲載)

議会報告会を開催します



~ 「コミュニケーション」には メールより「電話」~ 原 勉

ある雑誌でこんな記事があり、私も 同感です。私も自分の思いをきちんと 伝えるにはメールより電話が良いと思 っています。勿論、会って話せれば、「飲 みニケーション | はお薦めです。最近で

はメールなど新しい伝達手段が広がっていますが、私は挨 拶、お礼には電話を意識して利用します。メールは便利では ありますが、信頼する人に思いや感謝の気持ちを伝えるには 「電話」が優れています。どこで誰と繋がっているかわから ず、本人に確認なしに勝手に登録して、不躾にメールをし、そ の結果、風評が独り歩きする、まさに迷惑メールになってい るケースを耳にします。私は飲み会の誘いは電話、電話がき たら原則、断りません。信頼する人には用事がなくても時々 は電話をします。メールは手当たり次第の人脈形成には便利 なツールかもしれませんが、積極的なコミュニケーション手 段としては不向きです。今やメール文化が根付いています が、自分の周りに居る人を一人ひとり見直して確実な人脈形 成に「電話」を見直してはいかがですか。

今年度で4回目となる議会報告会を次の日程で開催しま す。多くの市民の皆様のご参加をお待ちしています。

| 開催日 | 該当する地区 | 会場 |
|-----------|--------------------|--------------|
| 10月17日(水) | 上村、南信濃 | 南信濃 自治振興センター |
| 10月19日(金) | 三穂、山本、 伊賀良 | 山本公民館 |
| 10月24日(水) | 松尾、竜丘、 川路、鼎 | 竜丘公民館 |
| 10月26日(金) | 座光寺、上郷 | 座光寺公民館 |
| 10月31日(水) | 橋北、橋南、 羽場、丸山、東野 | 羽場公民館 |
| 11月2日(金) | 下久堅、上久堅、 千代、龍江 | 下久堅公民館 |

時間:午後7時~9時を予定



るので、 農業に対しての質問が少ない。 向性をテーマに質問を期待します。 問は事業、 本会議につい 問一答方式はわかりやすく良い。 問一答方式はわかりやすい。 市民の関心事、 施策の市民へのPRとなってい 時代の先取り、

介します。 この 市議会へ寄せられた市民の皆様の声を紹 の欄では、 傍聴者からのアンケー トによ



議会傍聴に おこしください 本会議の模様は飯田ケーブルテレビデジタル714chで中継しているほか、どなたでも自由に傍聴できます。 (席に限りがあるため、団体での傍聴希望の場合は、事前に下記までご連絡ください。) 会議録もご覧ください。http://www.kaigiroku.net/kensaku/iida/iida.html

編集後記

議会は何をしているか、市民の皆さんに見えるように、議会改 革推進会議で検討をしております。できることから対応していく ことになりましたので、議会だより編集委員会にもいろいろな課 題が与えられました。分かり易い紙面構成については前号から取 り組み、編集後記欄も設けました。いかがでしょうか。今回から「賛 否の公開 ということで、本会議や委員会における賛成討論・反対 討論があった場合は討論の経過等を掲載することになりました。

これからは、広報ばかりでなく、皆さんの声を聴く広聴機能を 持った広報広聴委員会を目指すことになりそうです。

議会の動き(予定)

もっと農業 (男性) (男性)

- ■9月定例会 は8月28日(火)から始まります。 日程の詳細はホームページをご覧ください。
- ◆議会への請願・陳情の締切は 8月22日(水)午後5時です。

編集委員

委員長 上澤義一 副委員長 村松まり子 委 員 湯澤啓次 吉川秋利 永井一英 内田雄一 下平勝熙 井坪 隆

発行/長野県飯田市議会

〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534番地 飯田市議会事務局 Tel0265-22-4523(直通) Fax0265-53-8821 E-mail: igikai@city.iida.nagano.jp URL http://www.city.iida.lg.jp/